

如何にも安全であるかの如くPRされ普及が促されたマイナンバーカード。その言葉をよそに悪用される事案が続出。AIや通信システムの進歩と共に、その裏を掻き潜るテクノロジーも進化していることを忘れてはならないということです。

☆今月の一言【用管窺天】<sup>ようかんきてん</sup>もの見方の非常に狭いこと。見識の狭い解釈は重大な見落としを招く恐れがあります。机上のデータや指標、目先の利便性のみで囚われていると肝心の安全性が損なわれ兼ねません。

## すまいの体験談

### 1. 雨漏りの原因となりやすい箇所

気候変動の影響か、近年の降雨は大量で激しいという傾向がみられ、雨漏り事例が以前にも増しているという観があります。雨漏り物件に伺い調査すると従来通り特に問題や欠陥のないものでも、雨量、強さ、風向きにより漏雨してしまうケースもあるので、大事に至らない前の処置が大切です。

屋根での雨漏りが起こりにくい条件として、1. 平面・立面形状共に凹凸がない〔雨漏りを誘因し易い谷や雨返しといった箇所を殆ど設けずに済むため〕。2. 屋根勾配が屋根葺き使用材に対して十分に確保できている〔例えば瓦：4/10、コロニアル：3.5/10、瓦棒葺き鉄板：2/10以上が望ましい。下地に防水シート増し張りあるいは特殊なシートを使用して勾配を緩く出来る場合もある〕。3. 天窗（トッライト）やドーマーウインドウ等の開口部がない〔屋根に穴をあけるようなものということ〕。とはいえ殆どの家がいずれかに該当するのではないのでしょうか。

外壁に沿って屋根のある例は数多く、特に屋根の先端が外壁内に入り込んでいる場合は要注意。K様には誠に恐縮ながら一例として挙げさせていただきますと、上写真がまさに前述の状況。真下の状況は、軒裏に穴が開いているので剥がしてみると下地は腐食し一部が欠落（下写真）。通常外壁と屋根の取り合いには、外壁内に雨水が侵入しないよう、先端が屋外に向けて折り曲げ加工された“捨て谷”が



軒裏下地材はすっかり腐食

施されています。当件は折り曲げが不十分で外壁外へと流しきれない状態。雨量によっては外壁内へ侵入してしまうことは明白です。

修理対応は、しっかり折り曲げ加工した新規トタンを、先端に差し込めるだけ外壁を切り込み、差し込み後周囲にシール材充填で完了。当件よりもかなり重症化した物件にも幾度か直面しています。同様な箇所のあるなしや、その状況確認をされてみてはいかがでしょうか。



少し外壁を切り込んでみると…



赤丸内：捨て谷先端に、雨水を外へ逃がすための折り返しが無いため、ここから外壁内に雨水が侵入。

### 2. 床を剥がすと…

日常のマナーはもとより業務上でも倫理観はあってしかるべきと思う中、よくこんなことを…、と言わんばかりの光景を目の当たりにすることがあります。「見えなくなる場所だから」「人が入る場所ではないから」と言ってぞんざいな扱いをすることには些か不審を抱かざるをえません。

常に人が往来したり重量物が置かれたりする床は、建物の中でも特に劣化しやすい部位で、張替え需要は絶えません。近年建築している家では床下を掃除しながら床張施工していると思いますが、古い家では床下が散らかっている家が結構ありました。一部の職人の仕業と考えたいものですが…

特に多いのが**鉋くずや木くずの散乱**。掃除せずに床を張ってしまうというのはどういった心理なのか。その他筆者の記憶では…

**煙草のパッケージや吸殻**：今でこそ禁煙の現場は多いものの昔は野放し？親方は職方にどういう教育をしていたのだろうか。

**ビール缶やワンカップ瓶**：後者は1度だけの記憶ですが、前者は複数回記憶あり。まさか飲みながら仕事していた…そのまさかがまかり通っていた時代が…今では即首ものでしょう。ジュース缶は何度も目にしています。

**菓子の包み**：休憩時などに何気なく捨てられたものなのか数枚の場合が多い。

**道具類**：置き忘れたのか誤って隙間から落としたのかは不明。

**猫や鼠<sup>ねずみ</sup>その他動物の死骸**：これは不可抗力。記憶では猫は2度。出くわした時は一瞬怯みますね。（笑）

**その他**：電球、筆記用具、布や紙切れ、お客様の所有品など様々。



散乱する鉋くず木くずと共に、床の隅にはどこから入ったのか何故か電球が…



床下地施工前に清掃

### ざつかくの庭

地球温暖化について考えると、地球の大気の体積は一体どれ程の大きさなのか気になるもの。実はそれほど大きくなかった。

国際航空連盟が定義するどこからが宇宙かというのは、空気抵抗をほぼ無視できる真空状態となる、地表から100km以上の高さだそうで意外に低い。地表から10kmまでが対流圏で地表から80kmまでが成層圏。地表から150kmまでの熱圏では、高度と共に温度が急激に上昇し太陽からの紫外線によって窒素や酸素は乖離し原子状になる。電離してイオンに成っているため電離層ともいう。

つまり大気の体積は球の体積が $(\pi/6)D^3$ で地球の直径が約12750kmだからえ〜と…

答え 1. おもねる 2. こびる 3. ぬすみみる 4. ぼうふら 5. はちく

※地表から80kmを大気とした場合の大気量を計算してみると約20,556,651,173km<sup>3</sup>。円周率 $\pi$ は下9桁までを採用。赤道直径と極直径は若干異なることや山岳等凹凸があるためあくまで目安です。

### 読めますか？

1. 阿る
2. 媚びる
3. 睨る
4. 子子  
ヒント：蚊の子供
5. 淡竹  
ヒント：勢い？

次号をお楽しみに